

17文科初第1138号
平成18年3月30日

各都道府県・指定都市教育委員会
各都道府県知事
各指定都市市長 殿
附属学校を置く各国立大学法人学長

文部科学省初等中等教育局長
銭谷真美

学校教育法施行規則の一部を改正する省令等及び学校教育法
施行令第8条に基づく就学校の変更の取扱いについて（通知）

このたび、別添のとおり、「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」（平成18年文部科学省令第5号）が平成18年3月30日に公布されるとともに、関連する告示が公示され、平成18年4月1日から施行されることとなりました。

今回の改正は、

市町村の教育委員会は、就学校の指定に係る通知において、その指定の変更についての保護者の申立ができる旨を示すものとする（就学校の指定に係る通知関係）
教頭の資格要件を緩和し、校長と同様に、民間人等の教頭への登用を可能とすること（教頭の資格要件の緩和関係）

国又は民法第34条の規定による法人等が実施する知識・技能審査に合格した場合の学修のみならず、合格・不合格の形式に限定されずに受検者の知識・技能の程度を判定する型の審査の成果において相当程度の成果を収めた学修についても高等学校において単位認定ができるようにすること（技能審査における成果に係る学修の単位認定関係）

に係るものです。

これらの改正の趣旨、内容、留意点及び就学校の変更の取扱いについては、下記のとおりですので、十分御了知いただくようお願いします。

また、各都道府県教育委員会におかれては、所管の学校及び域内の市町村に、各都道府県知事等におかれては、所轄の学校及び学校法人に対して、このことを十分周知されるようお願いいたします。

記

第1 就学校の指定に係る通知関係及び就学校の変更の取扱いについて

1 改正の趣旨

学校教育法施行令第8条により、市町村の教育委員会は、就学校の指定を行う場合において、相当と認めるときは、保護者の申立により、指定した就学校を変更することができることとされているが、この制度が保護者に対し確実に周知され、その適切な活用が一層進むよう、市町村の教育委員会が就学校の指定に係る通知において、その指定の変更についての保護者の申立ができる旨を示すものとする。

2 改正の内容

市町村の教育委員会は、学校教育法施行令第5条第2項（同令第6条において準用する場合を含む。）の規定による就学校の指定に係る通知において、その指定の変更について同令第8条に規定する保護者の申立ができる旨を示すものとする。（学校教育法施行規則（以下「施行規則」という。）第32条第2項関係）

3 今回の改正及び就学校の変更の取扱いに係る留意事項

- （1）市町村の教育委員会は、指定した就学校を変更することができる場合の要件及び手続に関する事項を定め、公表するものとされている（施行規則第33条）が、市町村の教育委員会が、今回の改正後の規定に基づき、就学校の指定に係る通知において、就学校の指定の変更についての保護者の申立ができる旨を示す場合には、当該要件及び手続に関する事項についても併せて示すことが望ましいこと。
- （2）市町村の教育委員会が上記の要件及び手続に関する事項を定める際には、当該手続に関する事項として、保護者の申立に係る申立先、申立を受け付ける期間等を具体的に定めるとともに、当該要件に関する事項として、当該教育委員会が就学校の変更を相当と認める具体的に事由を予め明確に定めておくことが望ましいこと。
- （3）就学校を変更する場合としては、例えば、いじめへの対応、通学の利便性、部活動等学校独自の活動等を理由とする場合が考えられるが、市町村の教育委員会が就学校の変更を相当と認める具体的な事由については、別途送付している「公立小学校・中学校における学校選択制等についての事例集」等も参考にしつつ、各教育委員会において、地域の実情等に応じ適切に判断すべきものであること。
- （4）学年の途中において保護者が就学校の変更を求めた場合においても、市町村の教育委員会は、相当と認めるときは、就学校の変更を適切に行うこと。

第2 教頭の資格要件の緩和関係

1 改正の趣旨

現在、校長については、民間人等（原則として、教諭の免許状を有さず、「教育に

関する職」に就いた経験がない者をいう。以下同じ。)の登用が可能となっているところであるが、教頭についても、地域や学校の実情に応じ、優れた知識や社会経験を有する学校外の多様な人材の登用を図る観点から、その資格要件を緩和し、校長と同様に、民間人等を登用できるようにすること。

2 改正の内容

教頭の資格要件として、施行規則第10条において、第8条に加え、第9条及び第9条の2を教頭に準用することとし、国公立の学校の教頭の任命権者又は私立学校の設置者は、学校の運営上特に必要がある場合には、施行規則第8条各号に掲げる資格を有する者と同等の資質を有すると認める者を教頭として任命し又は採用すること等ができるようにすること。(施行規則第10条関係)

3 留意事項

- (1) 今回の改正は、学校の管理職であり、校長を補佐する教頭に、幅広く人材を確保する観点から行うものであり、これにより、学校において、優れた資質能力を有する校長や教頭を中心に全職員が一致協力して、個性や特色ある教育活動が展開されることを期待するものであること。
- (2) 今回の改正により、民間人等を教頭に登用することが可能となるが、教頭が児童生徒の教育をつかさどる場合には、各相当学校の相当教科の教諭の免許状が必要であるとの従来の解釈及び運用が変更されるものではないこと。

第3 技能審査における成果に係る学修の単位認定関係

1 改正の趣旨

高等学校の生徒の能力・適性、興味・関心等の多様化の実態を踏まえ、選択の幅を広げる観点から、生徒の在学する高等学校での学習の成果に加えて、生徒の在学する高等学校以外の場における学修の成果について、より幅広く評価できるようにすることを通じて、高等学校教育の一層の充実を図ること。

2 改正の内容

施行規則第63条の4第2号に基づいて、一定の要件を満たす知識・技能審査に合格した場合には、その合格に係る学修について、当該生徒の在学する高等学校の科目の履修とみなし単位を与えることができることとされているが、これに加え、合格・不合格の形式に限定されずに受検者の知識・技能の程度を判定する型(例えばTOEFL及びTOEIC等)の審査において相当程度の成果を収めた学修についても単位認定ができるようにすること。併せて文部省告示において同様の改正を行うこと。(施行規則第63条の4第2号及び平成10年文部省告示第41号第2第2号(以下「告示」という。)関係)

3 留意事項

- (1) 当該制度の活用にあたっては、各学校長において、当該高等学校の教育課程の全体からみて、当該学修が教育上有益と認められるか、当該科目の単位を与えることが適切であるか等について判断する必要があること。
- (2) 告示中の「その他の団体」については、国又は民法第 3 4 条法人のほか、団体の趣旨、目的、事業の種類、運営の健全性と継続性、及び過去の実績等から、これらに準ずると考えられる団体が含まれること。
- (3) 告示中の「十分な社会的信用を得ていること」については、学生・生徒や社会人等の多数の受検者が継続的に存在しているなどの状況が考えられること。
- (4) 告示中の「審査の実施の方法が、適切かつ公正であること」については、審査の実施の方法等に関する規定が整備されていること、全国的に同一条件で行われていること、審査問題の管理及び審査の実施が厳格かつ公正に行われていることなどの状況が考えられること。

学校設定教科・科目一覧

平成18年4月現在

教科名	学校設定科目名	標準単位数	教科名	学校設定科目名	標準単位数
国語	百人一首の世界	1～2	理科	科学史	1～2
	評論研究	2～4		北海道の自然	1～2
	小説研究	1～2		気象	1～2
	創作国語	1～2		天文	1～2
	小論文研究	1		理科の実験	2
	文章表現	2		免疫基礎	1
	文学研究	2		環境教育	2
	現代語	2		自然科学入門	2
	実用国語	2		根室と自然	2
	国語教養	2		応用科学	2
	国語基礎	3		地域と自然	2
	古典研究	3		生命科学	3
	古典読解	2		地球環境	3
	アイヌ文学研究	2		知床自然概論	2
	漢文講読	2		生活と物理	2
	作品講読	2		化学研究	2
	国語一般	4		生物研究	2
	発展現代文	1		生活の科学	3
	探究現代文	1		教養・自然科学	2
	発展古典	1		生体調節基礎	1～3
探究古典	1	探究化学	1		
古典鑑賞	2	生物課題研究	1		
文学と映像	1	生命科学基礎	2		
郷土の文学	1	光の物理	2		
国語応用	4				
地理歴史	地域研究	1～2	保健体育	生涯スポーツ	2～3
	日本文化	1～2		健康科学	2～4
	現代史	1～2		発展体育	4～6
	日本と世界	2		発展体育	4～6
	北海道学	2		地域と体育	2
	観光地理	2		レクリエーションスポーツ	1～2
	地域調査	2		スポーツA	2
	文化研究	1		スポーツB	2
	世界史研究	2		スポーツC	2
	十勝学	2		エアロビクス	2
				スポーツ科学	2
公民	教養・社会科学	2	地域とスポーツ	4	
	社会教養	2	トレーニング	1～4	
	時事問題研究	1～2	トレーニング学	2	
	基礎社会	1	トレーニング実習	2	
	根室と国際社会	2			
	日本思想研究	2	芸術	ペン習字	1～2
	経済研究	1		第九	1～2
	政治研究	1		陶芸	1～2
生活と法	2	DTM		2～4	
		総合芸術		3	
		演奏に親しむ		2～4	
		色彩に親しむ		2～4	
		造形		2～4	
数学	生活の数学	1～2	書に親しむ	2～4	
	数学課題探求	2	生活の書	2	
	実用数学	2	創作音楽	2	
	高校数学入門	2	仮名の書	2～4	
	ビジネスと数学	2	篆刻	2	
	B S 数学	1	ライフアート	1～2	
	数学研究	2	レクリエーションクラフト	1～2	
	数学研究	2	レクリエーションミュージック	1～2	
	発展数学	3	かな書道	2	
	発展数学	2			
	数学探究	1			

教科名	学校設定科目名	標準単位数	教科名	学校設定科目名	標準単位数
芸 術	近代詩文書	2	農 業	環境科学入門	2
	生涯芸術基礎	3		農業・農村ライフ	2～4
	刻字	2～4		森林空間利用	2
	漢字かな交じりの書	1		農業生物活用	6
	伝統音楽	2		農産食品衛生	5
	D T M	2		農畜産物生産	4
	書道演習	2		農業数理	1～2
	楽器演奏法基礎	2		農業土木実習	1
	音楽表現	2		森林実習	1
	音楽リズム	2		森林測量	4
	音楽実技	2		生活園芸	2
	書道表現	2		畜産	2
	工芸表現	2		森林情報解析	2
	美術表現	2		食品衛生管理	2
	音楽史と鑑賞	1		飼料	4
	音楽史と鑑賞	1		畜産活用	2
	ピアノ	1		畜産物製造	2
仮名書法	1	測量士(補)	3		
漢字書法	1	造園施工	2		
江差追分	2	森林工学	3		
外 国 語	ロシア語	4～6	森林総合利用	2	
	中国語	4～6	農業経済基礎	2～4	
	ハンブル	4～6	畜産基礎	4	
	日本語	2～6	測量技術	4	
	応用英語	2	食物デザイン	4	
	実用英語	2	畜産概論	2	
	カナダ研究	2	食品加工入門	2	
	カナダ研究	2	農業機械整備実習	2	
	英会話	2	酪農	2	
	リスニング	1	酪農	3	
	ビジネスと英語	2	酪農	4	
	B S 英語	1	危険物概論	2	
	リスニング	1	食品販売	2	
	英語音声表現	2	応用微生物	2～4	
	創作英語	2	作物生産	4～7	
	英語アドバンスト	2	農業機械基礎	2～6	
	英語ベーシック	2	野菜園芸	4	
	フレッシュアップイングリッシュA	2	蔬菜園芸	3	
	カレントイングリッシュA	2	乳製品加工	2	
	フランス語	2	基礎微生物	2	
	外国事情	2	基礎微生物	2	
	英語講読	3	乳牛	2	
	英語構文	3	畜産科学	6	
	英語講読	3	飼料科学	5	
	英語講読	2	家庭菜園	2	
	総合英語講読	2	農業福祉	2	
	サイエンス系総合英語	1～3	野菜基礎	3	
	イクスパンシブ・リーディング	2	草花基礎	3	
	イクスパンシブ・ライティング	2	農業経済概論	2	
	基礎中国語	2	食品科学基礎	2	
	基礎韓国語	2	生産科学	2～3	
	基礎ロシア語	2	農業マネジメント	2	
	E S L	2	農業機械利用	2	
カナダ研究	2	食品流通基礎	2		
農 業	生物工学	2～4	畜産技術	2	
	緑地環境	2～4	果樹活用	2	
	生活科学	2～4	生活作物	3	
	園芸デザイン	2～4	園芸作物	2	
	地形計測	2～4	造園基礎	2	
	環境農業土木	2～8	草花利用	2	
			経営情報	2	
			食品加工	3	

教科名	学校設定科目名	標準単位数	教科名	学校設定科目名	標準単位数	
農 業	草花活用	2 ~ 6	工 業	CAD演習	2	
	森林育成	7		建築応用学	2	
	資源活用	3		生活と化学技術	2	
	蕎麦	1		環境土木工学	2	
	農業簿記	2		土木応用演習	2	
	微生物基礎実習	2		電気施工技術	2	
	植物バイオ	2		交通環境	2	
	動物バイオ	2		企業実習	2	
	森林情報解析	2		建築CAD	2	
	農業数学	2		土木応用力学	2	
	森林管理	5		商 業	オフィスオートメーション	3 ~ 6
	畜産環境	2			観光一般	2 ~ 4
	生物環境	2			観光法規	2 ~ 4
	生物培養	2			旅行業務	4 ~ 6
	施設園芸	2			広告	2 ~ 4
	森林環境	3			オペレーティングシステム	2 ~ 5
	森林資源活用	3			コンピュータグラフィック	2 ~ 4
	フラワーデザイン	2			デザイン実習	2 ~ 5
	製品開発	2			データベース	2 ~ 5
	食品製造機器	2			秘書実務	2 ~ 4
	造園技能	2			市場調査	2 ~ 4
	飼料作物	2			簿記演習	2 ~ 4
	水稻	3			文書処理演習	2 ~ 4
	土壌肥料	2			コンピュータネットワーク	2 ~ 4
	社会基盤工学	2	ビジネス実務		2 ~ 4	
	造園緑化材料	2	情報基礎		2 ~ 4	
	生産流通	2	ビジネス情報基礎		2 ~ 6	
	草花基礎	2	原価管理		2 ~ 4	
	草花基礎	2	ソフトウェア基礎		2	
	環境システム	3	商品開発		3	
	品質管理	2	ビジネスマナー	2 ~ 4		
	農業システム	2	アプリケーションソフト	2 ~ 5		
	環境管理	2	オフィスワーク	3		
	農業土木施工利用	2	基礎ビジネス	3		
	農地農村環境	2	画像処理	2 ~ 4		
	農業環境科学	2	パソコン組立	2		
	環境農業	2	観光実践	2 ~ 4		
	作物作業機械	2	情報と社会	2		
	機械利用	2	コンピュータ会計	2		
	馬学	6	電卓基礎計算	2		
	馬利用学	6	ビジネス国際	3		
	畜産作業機械	2	技術商業	3		
	環境水利	3	デザイン文書	2		
	畜産加工	3	コンシューマファイナンス	3		
森林科学利用	2	ビジネス講座	3			
生物利用	2	商業計算	2			
アグリビジネス	2	簿記会計	2			
畑作園芸	3	コンピュータ技術	3			
農業土木設計	2	コンピュータグラフィックス研究	2			
グリーンビジネス	4	システム開発	3			
工 業	建設機械	2 ~ 4	プログラミング研究	2		
	建設機械	2 ~ 4	マルチメディア	3		
	建設基礎	2 ~ 4	電卓応用計算	2		
	メタルクラフト	2 ~ 4	ホテル実務	2 ~ 4		
	CGデザイン	2	プロモーション	3		
	制御技術	2	システムアドミニストレータ	4		
	環境工学	2	エンドユーザエンピューティング	2		
	デジタルコミュニケーション	2	ビジネス知識	4		
	地域産業と化学	2	ビジネス応用	3		
	有機化学	2	国際事情	2		
	造園基礎	2	原価計算演習	2		

教科名	学校設定科目名	標準単位数	教科名	学校設定科目名	標準単位数
商 業	ネットワーク基礎	2 ~ 5	福 祉	形態別介護技術	2
	ビジネスコミュニケーション	3		福祉介護基礎	3
	システム設計	2		福祉概論	2
	職場環境	2	理 数	環境科学	2 ~ 3
	プログラミング実習	2		郷土の自然	1 ~ 2
	情報管理	3		情報数学	2 ~ 4
	ビジネスコンピューティング	3		環境保護	2
	ビジネスアプリケーション	4		環境情報処理	3
	ネットワークシステム	2		野外活動	2
	ネットワークマネージメント	3		湿原の科学	2
商品プロモーション	2	環境研究	4		
キャリアサポート	3	工 芸	工芸概論	2 ~ 4	
プレゼンテーション	2		工芸史	2 ~ 4	
工業及び商業	コンピュータ基礎		3 ~ 6	基礎造形	2 ~ 4
水 産	海洋工学		2 ~ 6	工芸基礎	2 ~ 6
	水産食品栄養		2 ~ 4	工芸製作	4 ~ 6
	水産食品実務		2	工芸製作	4 ~ 6
	マリンバイオテクノロジー		2 ~ 4	工芸製作	4 ~ 6
	基礎微生物		4	工芸製作	4 ~ 6
	食品サイエンス		2 ~ 4	図法・製図	2 ~ 6
	品質管理		6	生活工芸	2
	水産食品環境科学	2 ~ 4	生産工芸	4	
	通信英語	2 ~ 4	加工技術	1	
	応用微生物	3	インテリア工芸	2	
食品トレーサビリティ	2	基礎美術	1		
家 庭	生活デザイン	2 ~ 6	生活美術	2	
	生活教養	2 ~ 4	総合美術	4	
	ライフデザイン	1 ~ 2	環境工芸	4	
	被服技術と理論	1	体 育	専攻体育	2
	アパレルCAD	3 ~ 4		リズム運動	2
	生活福祉基礎	2	英 語	プレゼンテーション	3
	生活と人権	2			
	生活科学	3			
	生活福祉デザイン	2			
	食物	3			
	手芸	2			
	保育介護	6			
	暮らしと食物	1			
	食物研究	2			
	食物研究	2			
	生活福祉実習	2			
	羊と織物	2			
	生活文化	2			
	生活福祉援助技術	3			
	製菓	2			
染織制作	5 ~ 13				
生活と地域	2				
調理基礎	3				
看 護	看護総合演習	2 ~ 5			
	精神保健	2			
情 報	Webデザイン	2			
	情報機器概論	1			
福 祉	老人介護	2 ~ 4			
	福祉と情報	2			
	福祉と健康科学	2 ~ 4			
	健康福祉	1			

学校設定教科名	当該教科に関する科目	標準単位数
産 業 社 会	産業社会と人間	2 ~ 6
国 際 理 解	国際教養 比較文化 国際ボランティア基礎 外国文学 外国映画と文化 隣国コミュニケーション	1 ~ 2 1 ~ 2 1 ~ 2 2 2 ~ 4 2
総 合	課題研究 沼田の歴史と文化 アウトドア基礎 「大雪」基礎 サイエンスアプローチ ベーシックスタディ ボランティア	2 ~ 4 3 2 3 1 2 1 ~ 4
環 境	環境概論 環境と産業 環境ガイド入門 環境ガイド応用	2 2 2 2